

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	防災訓練は毎月行っており地域との連絡網もあり自治公民館にも加入しているが、近隣に民家が無く地域との交流も少ない為、地域合同の避難訓練が実施出来ていない状況である。	地域の方にGHの存在をもっと知って頂き、地域の方と合同の避難訓練が実施出来る様になる。	コロナ禍であるが自治公民館長に合同の防災訓練が実施出来るよう協力をお願いする。また地域の方にGHの存在を知ってもらう為、地域との交流機会を増やしていく。	12ヶ月
2	15	利用者の方が重度化している為、職員と一緒に食事の準備や片付けが難しくなっている。また嚥下状態の悪い方が多くなり、ミキサー食の人が増え食事の見た目が同じようになっている。	食事の時間が楽しみになるような工夫をする。	献立表の書き方を工夫し利用者様の目の付くところに置く。ミキサー食の方の盛り付けや器の工夫をする。嗜好調査を行い、利用者様の食べたい物を提供していく。野菜の皮むきやトレー拭き等座って出来る手伝いをお願いする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。